



広 報

# 119

# KEICHIKU

2017年3月 **No. 83**

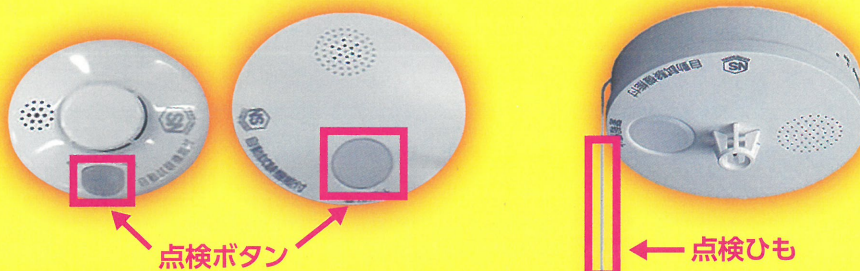
けいちくこういきけん  
京築広域圏消防本部

## あれから **10** 年・・・ お宅の住警器そろそろ交換??

〈すべての住宅の寝室や階段上などに住宅用火災警報器の設置が義務づけられてから約10年が経過しています。〉

**住宅用火災警報器の寿命が近づいています。**  
大切な命を守るために作動するか確認してみましょう!

確認方法は



点検ボタンをおす

点検ひもをひっぱる

警報音が聞こえない

住宅用火災警報器本体の故障か電池切れです。

**火災を感知できません! 直ちに交換しましょう!**

取り付けから、10年経過したものは本体ごと交換することをお勧めします!

現在普及している住宅用火災警報器の多くは、電池式です。

電池の寿命は10年が目安です。定期的な作動確認が必要です。

お気軽にお問い合わせください。 ☎0979-82-0119 京築広域圏消防本部





京築広域圏消防本部  
消防長 緒方 豊

平成二十七年四月に消防長に就任させていただき、本年四月から三年目を迎えます。就任当初から目標とする四本柱を更に進めてまいります。

「消防体制の充実強化を図る」

世の中の動きに敏感に対応できる体制を進めます。

「人材育成のための教育を進める」

迅速に的確な対応のできる人材を育てるために様々な現場活動訓練を計画します。

「目配り、気配り、心配りを大切に

明るい職場を作る」

助け合い、協力し合える職場の構築のために、接遇指導に積極的に取り組みます。

「コミュニケーション能力の向上を目指し、

より良い対人関係形成に努める」

他機関との消防訓練や住民への防災指導など、多様な団体との交流により見聞を広げ、防災力の強化を図ります。



今後も、職員一人一人の資質の向上を目指し、地域の皆様方の安心・安全な生活を確保するために、一層尽力いたしますので、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

# 春の火災予防運動が始まります!

期間：平成29年3月1日～7日

春先は空気が乾燥しています。大切なものを灰にすることのないように・・・

**火災を防ぐのはあなたです。火の取扱いに注意しましょう!**

## 平成28年中の火災・救急・救助統計 (平成28年1月1日～12月31日)



火災件数 **33**件  
(前年比：5件減)

救急件数 **4,110**件  
(前年比：95件増)



◎過去5年間の出火件数をみると、41件を記録した平成25年以降おおむね減少傾向となっており、平成28年中の出火件数は、33件と前年に比べ5件減少していますが、住宅火災件数は増加しています。



◎救急出動件数は年々増加し、平成25年中は4,406件に達し、昭和48年発足当初の約6倍になっています。(当消防本部発足当時は約700件)とりわけ高齢者の急病事案の増加が著しく、また、軽症者の搬送が全体の3分の1を占めています。



◎救助件数は、交通事故による出動が半数を超えています。

	豊前市	吉富町	上毛町	築上町	みやこ町	管外	合計
火災件数	9	2	4	6	12		33
火災の主な原因	1位 火入れ		2位 たばこ、ストーブ、配線器具				
救急件数	1,513	323	329	927	1,013	5	4,110
救急の主な原因	1位 急病		2位 一般負傷	3位 転院	4位 交通事故		
救助件数	11	5	1	9	5		31
救助の主な原因	1位 交通事故		2位 水難事故	3位 建物等による事故			

住宅用火災警報器や消火器を備え、火災予防に努めましょう!





被災された方や亡くなられた方の死を無駄にしないために教訓をいかしていきましょう！  
暑い夏！寒い冬！真夜中！大災害はいつでもどこでも発生します。  
自分たちの地域は大丈夫など根拠のない安全神話を信じることなく、大きな災害に備えましょう！

**ポイントその1**

**停電の暗闇は、恐怖心が、つのるばかりです。  
枕元には懐中電灯を置いておこう！**

(枕元から手を伸ばして届く範囲)



懐中電灯は、種類が豊富です。停電を想定して便利さをチェックしましょう。(両手が見えるヘッドライトは使い勝手バツグン！)

意外とライト代わりに使えるのがスマホです。(情報収集や連絡手段にも必須アイテム) 充電器が必ず必要です。ソーラー式充電器、手回し式充電器など多種販売されています。(手回し式は、体力も必要です。バッテリー内蔵のソーラー充電器は便利です。)

**ポイントその2**

**飲料水や生活用水を求めて給水場所には大勢の人が集まる。  
ポリタンクが持ち運びに便利！**

(人間一人一日に必要な飲料水は約3リットル、生活用水は約6リットルとたくさんの水が必要なことを想像してみましょう)



災害発生直後は水道が使えることがあります。蛇口から水が出るのであれば、なべ、ヤカン、空き缶、空き瓶、ペットボトルとあらゆるものに水をためましょう。

断水時、地域の給水所から水を運ぶのに便利なポリタンク。

ポリタンクは、蛇口付きの物やタイヤ付きのコロコロタンクなどが販売されています。運びやすいもの、使いやすいもの確かめてみましょう。

**ポイントその3**

**窓ガラスが割れ、家じゅうがガラスの破片だらけ。  
家の中ではスリッパをはこう！**

素足は大変危険です。停電でもわかる場所に脱いでおきましょう。



吉富町、上毛町内の2小学校の5年生79名が参加し、入選作品10篇と優秀作品1篇が選ばれました。応募してくださった児童の皆さんありがとうございました。

見事優秀賞に輝いた、吉富小学校5年生 高橋 輝(たかはしきら)さんの作品は、ポスターにして、管内の学校、店舗、各事業所などに配布され、1年間火災予防を呼びかけます。

**優秀** 吉富小学校5年生 たかはし 高橋 輝 さん



# 福岡県総合防災訓練が 開催されます。

あなたの参観を  
お待ちしております！  
一般参加者席  
準備予定です！



日程 ▶ 平成29年5月28日(日)

場所 ▶ 吉富町 吉富漁港周辺

当日は防災関係機関から1,000人超の人員、消防車両、ヘリコプターなどが集結して、大規模災害を想定した訓練を行います。

住民の安心安全のために精一杯頑張るぞ!!  
ただいま奮闘中!!



よろしくお願ひします!  
新人消防士です!  
(平成二十八年度採用)

後列左から 前田 祥吾 杉本 太吉 大石 貴之 石田 篤志  
横山 侑 岡崎 裕樹 野木 大輝 増矢 航大  
前列中央 塚原 裕貴

火の取扱いに  
注意しましょう!



四季折々の京都には大勢の観光客が世界各国から訪れています。その京都... 龍安寺の庭にある有名な石の蹲踞(つくばい)には「吾唯知足」という四つの文字が刻まれています。これは禅のことばで「必要なものは、すべて足りている」という意味だそうです。モノが溢れているこの時代に、私たちは驚くほど多くの物を持ちすぎているのかも知れません。自分がすでに持っているものに気づくことが大切なかもしれませんね。火災は、人が必要とする大切なもののすべてを奪い取ってしまいます。春先は特に空気が乾燥しているため、火災が起こりやすい季節です。

編集後記